

西伯病院エレベーター（6号機）改修工事仕様書

1. 工事概要

(1) 工事件名：

西伯病院エレベーター（6号機）改修工事

(2) 工事場所：

鳥取県西伯郡南部町倭397番地

(3) 工事概要：

病院内に設置しているエレベーター（6号機）1基について、既存設備の乗場扉、三方枠、レール等を流用し、制御盤一式、かご上ドア制御ユニット、開閉装置、リミットスイッチ、各階乗り場操作盤、かご内操作盤（デジタル表示）、制御ケーブル等の制御機器等の制御機器の更新を行うとともに耐震対策の強化を実施する。

(4) 工事期間：契約の日から令和8年3月20日まで

2. 建物概要・既設設備の仕様

(1) 建物概要

- ・建設年度：2006年（平成18年）
- ・構造階数：鉄筋コンクリート造地下1階地上5階
- ・エレベーター保有数：7基

(2) 既存エレベーターの仕様

- ・エレベーター1基
- ・製造メーカー：フジテック社製
- ・制御方式：インバーター制御
- ・乗用方式：ロープ式（機械室なし）
- ・用途：乗用
- ・製造年：2005年（平成17年）
- ・積載要領：900kg（13人乗り）
- ・カゴ内法寸法：【開口：1,600mm×奥行：1,350mm×高さ：2,300mm】
- ・速度：45 m/min
- ・着床数：2
- ・操作方式：セレクトプ・コレクティブ
- ・管制運転装置：P波地震時管制運転、停電時自動着床運転、火災時管制運転
- ・設置年月：平成17年10月

3. 改修工事仕様

(1) 基本仕様

- ・用途：乗用
- ・積載量：900Kg（定員13名）
- ・速度：45m/min
- ・制御方式：ロープ式インバーター制御
- ・操作方式：セレクトプ・コレクティブ
- ・扉開閉方式：2枚戸中央開き
- ・停止箇所：地上1階、2階（2箇所停止、一方向出入口）
- ・カゴ内法寸法：開口：1,600mm×奥行：1,350mm×高さ：2,300mm
- ・連絡装置：同時通話式インターホン遠隔監視インターフェース

- ・管制運転装置：P波地震時管制運転、停電時自動着床運転、火災時管制運転、ピット冠水時管制運転
- ・視覚障害者仕様：音声案内装置、点字シール
- ・その他：かごドア光電センサー

(2) 部品交換 各1式

- ・制御盤（インターホン、停電管制含む）
- ・かご上ドア制御ユニット
- ・リミットスイッチ
- ・かご内操作盤（デジタル表示）
- ・制御ケーブル（かご廻り、塔内各配線含む）
- ・主ロープ
- ・ガバナーロープ
- ・管制運転装置（火災時、地震時（P波、S波）、ピット冠水時）

(3) 改修に係る修繕項目

- ・かご上ドア開閉装置（既設改造）インバーター制御化
- ・各階乗り場操作盤（既設使用・内部機器のみ更新）
- ・09耐震対策

4. 施工に関する注意事項

- (1) 受注者は本工事の施工にあたり、各種法令及び条例を遵守しなければならない。関係法令に基づく届出等の手続きは、請負業者にて遅滞なく行うこと。なお、届け出に要する費用は、本工事に含むものとする。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項や詳細については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（電気設備工事編）（機械設備工事編）及び「公共建築改修工事標準仕様書」（電気設備工事編）（機械設備工事編）の最新版によるものとする。
- (3) 本工事の着工、施工、完成までに必要な、電気工事、設備工事等が必要な場合は、請負業者が遅滞なく行い、その費用は本工事に含むものとする。
- (4) 工事期間中に問題が生じないように、工事計画・期間・工法について施工計画書を作成の上、病院担当者と十分に打ち合わせを行うこと。特に、本工事に伴い、当該エレベーターが使用できない期間が極力短くなるように調整を行うこと。
- (5) 本工事については、当院検査職員の検査合格の判定を受けること。
- (6) 工事に必要な電気、水は支給する。
- (7) 機材等の盗難防止に留意し、厳重に保管すること。
- (8) 現場責任者はこの工事に精通し、十分な経験を有するほか、必要な資格を有すること。
- (9) 施工後、試験運転調整を行い、正常な動作を確認すること。
- (10) 撤去品及び再利用品等の廃材・材料などについては、すべて放置することなく、病院担当職員の指示に従い、関係法令に基づき適正に処理すること。処理、処分にかかる費用は本工事に含むものとする。

5. 完成図書

- (1) 次に該当するものをファイルに整理し、2部を提出すること。
 - ・工事報告書
 - ・保証書
 - ・工事完成検査報告書
 - ・工事写真（機器、機材、撤去品、施工前、施工後、完成後）